

# 五島市図書館友の会だより

第 10 号 (2018.3)

「三井楽 (みみらくのしま)」国の名勝に



## 私と本との出会い

今まで特に考えることはありませんでしたが、振り返ってみますと、私が本に親しむことになったきっかけがいくつかあったように思います。

一つ目に考えられることは、私が小学生低学年のころ、愛知県で働いていた叔母が度々、私に本を送ってくれたことではないかと思えます。伝記物語が多かったように記憶していますが、教科書以外の本に出合う第一歩だったような気がします。

二つ目も、低学年のころだったと思いますが、このことも大きなきっかけではなかったかと思えます。その当時は学校給食はありませんでしたから、子どもたちは弁当を持って学校に通っていました。当時、私が育った地区の子どもたちは、サツマイモや麦ごはんの弁当を持っていくのが普通でした。私は麦ごはんを持っていくのがいやでしたので、母に反抗して「麦ごはんなら弁当はいらん。」と言って、しばらくの間弁当を持っていきませんでした。私は友だちが教室で弁当を食べている時間帯は図書室で本を読んでいたのです。かなりの数の本を読み、友だちに、「図書室の本はほとんど読んでしまったよ。」とほらを吹いていました。いずれにしても、このことも私と本をぐっと近づけてくれたのはまちがいないようです。

三つめは、小学校高学年のころのことが思い出されます。そのころ私の家は葉タバコの栽培をしており、私も葉タバコ栽培の中のいろいろな仕事を手伝わされました。その仕事の中の一つに、葉タバコの葉を乾燥させるという工程がありました。収穫してきて乾燥室に吊るした緑色の葉タバコの葉を熱風で乾燥させるという仕事です。

父親と交代してその仕事をするこもあったのですが、作業の合間に父親が読むために置いてあった大人向けの本を、父親がいないときに読んでいました。父親が読む本は大人の恋愛小説が多かったと記憶しています。私は大人の本に抵抗を感じることもなくふつう

に読んでいました。このことも私が本と親しくなる大きなインパクトになったのではないかと思います。この頃から私は少しませた少年になっていったようです。

市立図書館との付き合いは20年くらいにはなるかと思います。勤務していた福江小学校の子どもたちと身近な植物の名前を調べる学習をするときに、植物図鑑の世話になりました。おかげで子どもたちも私も樹木や植物の名前をたくさん覚えることができました。子どもたちはそれらの名前を覚えることによって身近な樹木や植物に親しみを抱いていくようになりました。それは魚や鳥に対しても同じでした。

次に、私が市立図書館で利用した図書は郷土史や郷土の文化にかんするものでした。観光ガイドに携わるようになってから、五島を訪れた観光客に対して、五島の歴史や文化を紹介するための知識が求められたからです。五島のことは大方知っているつもりでしたが、図書館で学んでいくにつれ、「自分がいかに五島のことを知らなかったか」ということをイヤというほど知らされました。

このように、私は、図書館で多くのことを学び、成長させてもらいました。ただただ、五島市立図書館の蔵書と優しく接して下さった市立図書館のスタッフのみなさんに感謝・感謝・感謝です。

[リレーエッセイ 9]

三井楽町公民館長・五島市図書館友の会会員  
上河 恵賜



図書館2階への階段の掲示板上に毎月「五島を世界遺産への島に」と題し関連の記事や資料を

片山 圭弘さん（五島市図書館友の会会員）とお伴  
館のさいにご覧ください。



「世界遺産」決定の可否決するは

あと5ヶ月目我が心

掲示物わが市遺産の候補なる

久賀・奈留（江上）島の掲示量

図書館で掲示終えにし多々なれる

資料新たな掲示物欲しや

## アートのひろば 紹介

(五島市図書館友の会は図書館内の入り口フローに2ヶ月に一度、市民の手作りや創作もの等を掲示協力をしています。) 展示をしてくださる方、募集中(書・絵・等々~)



←「しおりコンクール」

平成30年1月~2月

(主催：子どもの本ネットワーク協  
議会五島っ子)

「海城 福江城跡」→

平成30年3月~4月

(中村 眞由美さん)

現在掲示中



### 新図書館建設の住民説明会で市民より出された意見

- ・今回の住民説明会案内が「広報」だけでは足りなかった
- ・旧町の図書室を充実しなければ「福江」だけの図書館になる
- ・予算の大まかな説明が必要ではなかったか
- ・旧町では新図書館のイメージがわからない

- ・早く建たないかと今からワクワクしている
- ・電子図書だけで良いのでは
- ・図書館よりもっと大事な施策がある
- ・子どもたちのために1日も早く図書館のオープンを……
- ・施設規模の根拠として人口27000人の設定に疑問
- ・職員の待遇改善が必要

## 第4回 古本まつり

時：5月12日（土）午前10時～

場所：図書館玄関前

家で眠っている本をゆずってください

- ・絵本・コミック・小説など大歓迎
- ・提供された本の事後処理は主催者に一任願います。
- ・全集・百科事典・余りにも古い本はお断りします
- ・5月7日までに図書館一階階段下までお運びください

※ 事前に整理のため、お手伝いして下さる方を募っています。図書館か友の会役員まで

ご連絡ください。（担当：古賀080-8728-2175か図書館まで）

整理日4月18日・4月25日・5月9日（各午前10時～図書館1階にて）

## ■ 第6回総会のご案内

時・所：4月21日（土）13:30～図書館3階にて

1部：29年度まとめと30年度予定について

## 2部：『五島のむかしばなし』出版の経過と昔話

五島むかしばなしをたのしむ会 会長・才津 久高さん

★総会参加者に上記の冊子をプレゼントします

- 五島市図書館友の会のホームページ（作製・更新／担当：古賀 義和）をご存じですか。ご覧になってください。書き込みも待っています。

<https://gototosyokantomo.jimdo.com/>

### 編集後記

続けるかどうか思案している間に、少しずつ楽しくなってくる事ってありますよね。私の場合「読書会」がそうです。熱心な参加者Tさんに引っ張られて次回で14回目になります。課題の本は県立図書館から借りて、事前にできるだけ読み、関係のあることないこと、しゃべります。次回は4月26日『名人は危うきに遊ぶ』（白州 正子著）図書館3階10時から。K・S